

建設水道委員会

市の都市建設部及び水道局の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎岡安謙典 ○村田隆男 岡田康弘 木下健二
中島完一 森西順次 吉田耕造

建設水道委員会に付託された議案六件、継続審査中の請願一件について慎重に審査をした。

議案第七号について、住宅管理費では、市営住宅の政策空家の進捗状況について詳細な説明を求めた。

道路維持費では、街路樹の剪定委託について、街路樹周囲の雑草の清掃に努め、適正に管理するよう要望した。

都市計画総務費では、津山駅前整

備計画の協議用の設計委託について、現在は協議のための資料作成段階とのことだが、今後、国道事務所や地元との協議を深め、良い計画とするよう要望した。

種々、質疑の結果、特に問題もなく、適正、妥当であると判断し、全員一致で原案のとおり可決した。

次に、議案第十五号は、機械電気設備の改修工事であり、議案第十六号は、日本下水道事業団への委託契約の減額変更であり、特に質疑もなく二議案ともに、全員一致で原案のとおり可決した。

議案第十八号並びに議案第十九号の二議案は、道路工事、踏切廃止に伴う認定、変更等であり、適正と認め全員一致で原案のとおり可決した。

議案第十号は、小田中浄水場更新事業者選定支援及び施工監理業務委託のための債務負担行為の補正であ

る。浄水場は特殊施設であり大規模な更新工事となるため、高度な専門性と技術力を持った業者に確実に工事をしてもらうため、その選定や施工監理に熟練の技術が必要であるので、業者委託することであった。

水道局職員の技術向上、継承を要望し、議案第十号は、全員一致で原案のとおり可決した。

次に、継続審査中の請願第二号については、下水道事業の中期ビジョンや全体計画の見直しについて下水道事業検討審議会から意見書が答申され、現在、パブリックコメントを募集中であり、その結果を踏まえて計画を策定していくとのことだ、



今後関係町内会に説明を重ねていきたいとの説明があった。
十二月定例会には結論を出せるよう、今後さらに調査研究の必要があると判断し、全員一致で継続審査と決した。